

平成27年8月期

第45期 決算説明会



平成27年10月19日 株式会社プラップ ジャパン

平成27年8月期 連結業績の概況

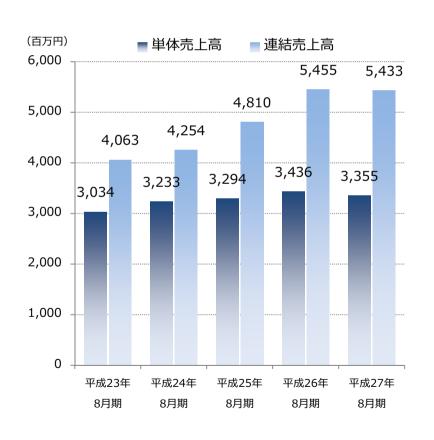
(単位:百万円)

	平成23年 8月期	平成24年 8月期	平成25年 8月期	平成26年 8月期	平成27年 8月期	前期比增減率	予想比 増減率
売上高	4,063	4,254	4,810	5,455	5,433	-0.4%	-0.5%
営業利益	422	447	555	653	743	13.7%	10.9%
経常利益	427	447	591	657	747	13.7%	11.1%
当期純利益	171	214	313	320	390	22.0%	17.8%

[※]予想比は平成26年10月14日発表の「平成27年8月期連結累計期間業績予想」との比較

売上高/営業利益の推移

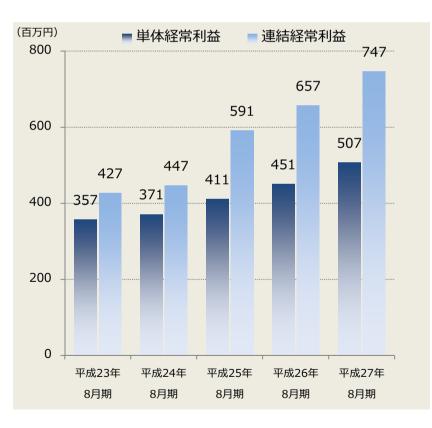
連結売上高 54億3,300万円(前年比0.4%減)、単体 33億5,500万円(同2.4%減) 連結営業利益 7億4,300万円(前年比13.7%増)、単体 3億4,600万円(同1.7%減)

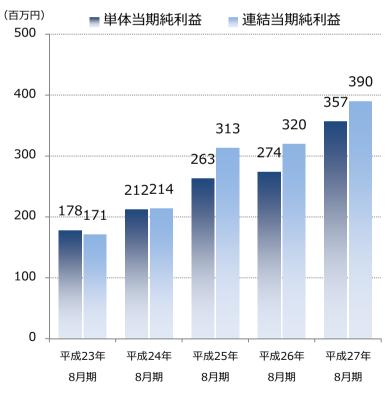




経常利益/当期純利益の推移

連結経常利益 7億4,700万円(前期比13.7%增)、単体 5億700万円 (同12.4%增) 連結当期純利益 3億9,000万円(前期比22%增)、単体 3億5,700万円(同30.3%增)





連結ベースの営業概況

新規リテナークライアント

• 今期獲得した主なリテナークライアントとして、アパレル企業、金融機関、消費 財メーカー、食品メーカー、不動産ディベロッパー、製薬企業、IT系企業、地方 自治体などの契約を獲得

新規および既存顧客のプロジェクト

今期獲得した主なプロジェクト業務として、ECサイト運営事業者、金融事業者、 製薬企業、文具メーカー、鉄道事業者、自動車メーカー、食品メーカーなど

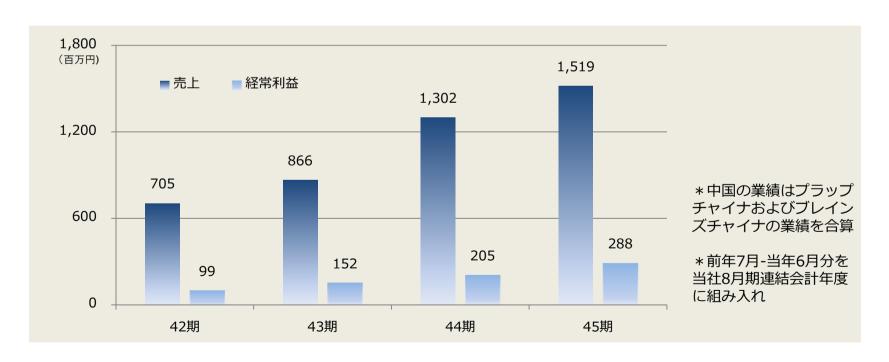
イベント制作関連

• 食品メーカーの新メニュープロモーション、医療機関のアニュアルレポート、地方自治体のPRツール作成、百貨店の海外向け社外報、食品メーカーの展示会などを受注

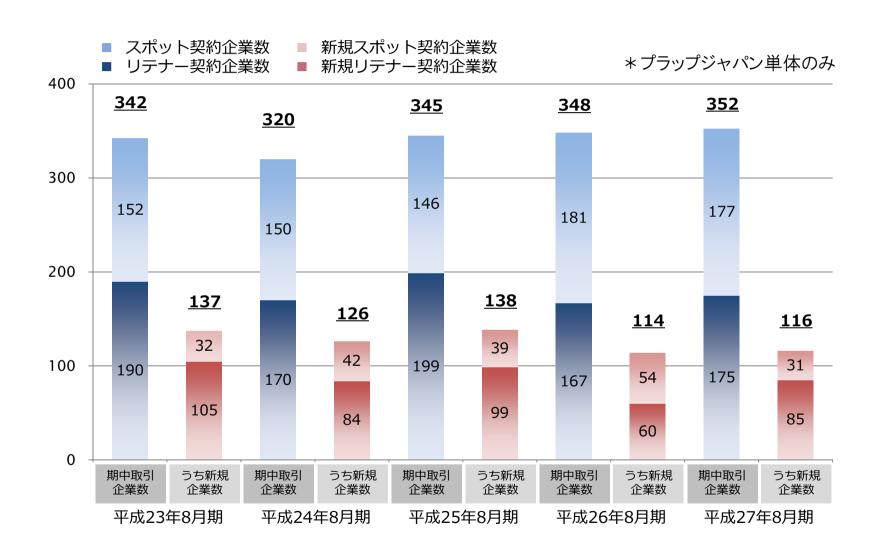
中国事業の業績推移

(単位:百万円)

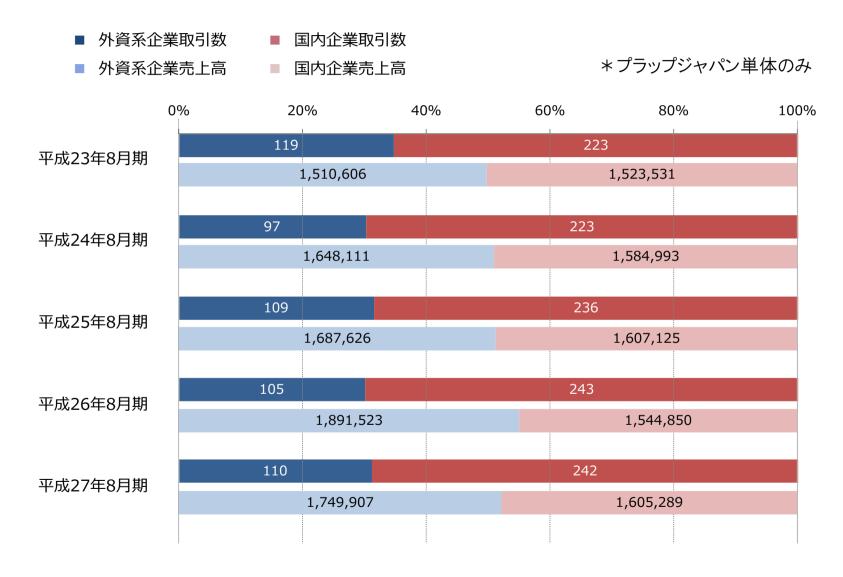
	平成24年8月期 <h23.7-h24.6></h23.7-h24.6>	平成25年8月期 <h24.7-h25.6></h24.7-h25.6>	平成26年8月期 <h25.7-h26.6></h25.7-h26.6>	平成27年8月期 <h26.7-h27.6></h26.7-h27.6>
売 上	705	866	1,302	1,519
経常利益	99	152	205	288



営業活動の概況



外資系/国内企業取引



45期グループのトピックス

デジタル企業との協業

- 顧客ニーズを受け、45期よりプラップジャパン内にデジタルコミュニケーション部を設立
- ガイアックス社との業務提携によるネット炎上対策などを含む「ソーシャルリスク対策支援プログラム」をスタート
- ランサーズ社との業務提携によるクラウドソーシング上のPR支援サービスを開発
- 3ミニッツとのアライアンスによるオンライン・セレブ リティを活用したサービスを提供

PROIグループに加盟



- PROI (Public Relations Organisation International)グループに加盟
- 1970年欧州で設立され、世界50ヵ国、67のPRエージェンシーが加盟、全世界で4,000件以上の クライアントに対しサービスを提供し、その売上 規模は615万ドル超
- プラップジャパングループとして加盟、45期は複数ロシア企業のPRをサポートするなど、従来の欧米中を除く企業との取引を開始

プラップジャパングループ 組織概要および今後の展望



平成27年10月19日 株式会社プラップ ジャパン

会社概要

PRAP JAPANI Inc.

創立

1970年

■ 資本金

4億7千万円

■ 代表者

代表取締役社長 杉田 敏

■ 本 社

東京都港区赤坂1丁目

■ 連結売上高

54億33百万円(平成27年8月期)

■ 連結従業員数

275名(平成27年8月末現在)

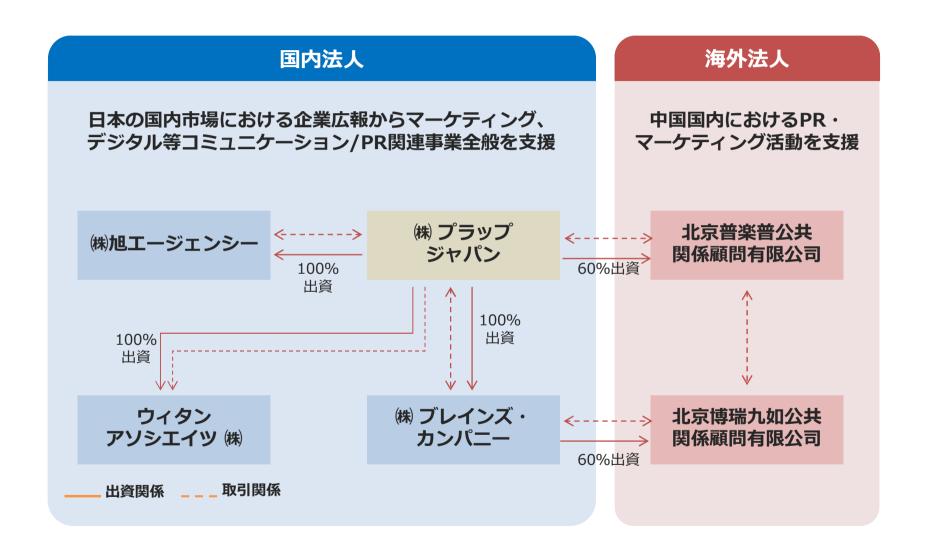
会社概要



■ 連結子会社

- 北京普楽普公共関係顧問有限公司 <プラップチャイナ>
- 株式会社ブレインズ・カンパニー
- 株式会社旭エージェンシー
- 北京博瑞九如公共関係顧問有限公司 <ブレインズチャイナ>
- ウィタンアソシエイツ株式会社

プラップジャパングループ



グループ会社概要

名 称	株式会社 ブレインズ・カンパ ニー	株式会社 旭エージェンシー	ウィタンアソシエイツ 株式会社	北京普楽普 公共関係顧問 (プラップチャイナ)	北京博瑞九如公 共関係顧問 (ブレンズチャイナ)	
創立	1974年 1980年		1982年	1997年	2008年	
資本金	10百万円	20百万円	18百万円	37万USドル	20万USドル	
代表者	小山 純子	長濱 嘉三	河上 貴己	CEO:杉田 敏	CEO:泉隆	
本 社	東京都港区 赤坂1-12-32 アーク森ビル	東京都港区 赤坂1-12-32 アーク森ビル	東京都港区 赤坂1-12-32 アーク森ビル	(北京オフィス) 中国北京市東城区 東長安街1号東方広場 西1座弁公楼902室 (上海オフィス) 中国上海市淮海中路 93号大上海時代広場 弁公楼2509-10室	中国北京市東城区 東長安街1号東方広場 西1座弁公楼709室	
従業員数	12名	8名	7名	53名	13名	
特長	マーケティング活動を支援するライフスタイル提案型の戦略的PRにおいて実績アート、デザイン、食、ヘルスケア、美容などカルチャー分野に強み	マーケティング・コミュニケーション・エージェンシーとしてマーケティングの入口から出口までをフルサポート海外クライアントとの取引に多数の実績	 クロスボーダー・コミュニケーション、ICT分野を中心としたB to B分野のPRにおいて高い実績 欧州ゲートウェイ・プログラムなどEUの公的機関を支援 	 日本のPR会社として、他社に先駆け中国国内に現地法人を設立。現在、2現地法人、3事務所を拠点に事業を展開 中国市場において、日本企業のマーケティング活動において多数の実績 特に、インターネットマーケティング部を新設し「微博」などのデジタルインフラを活用したコミュニケーション活動に強み 		

PR市場の現状

日本PR協会2015年調査より抜粋

日本のPR市場規模は4,351 億円に

PR業売上:948億円(21.8%)

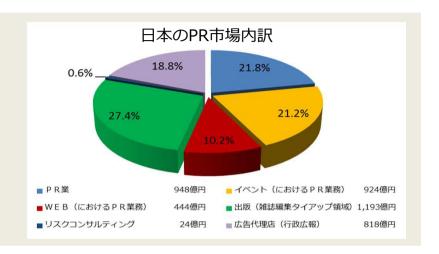
イベント (に置けるPR業務): 924億円 (21.2%)

WEB(に置けるPR業務): 444億円(10.2%)

出版(編集タイアップ領域): 1,193億円(27.4%)

リスクコンサル(に置けるPR業務): 24億円(0.6%)

広告代理店(行政広報):818億円(18.8%)



■ 2014年PR業売上948億円へ

*PR専業及びPR関連企業の売上高合計の推定値で PR業務を取扱う広告会社やSP関連会社は除く



コンサル、デジタルへ

- 増加傾向業務は「ブランディング」「マーケ ティングコンサルティング」
- 減少傾向は「リテナーでのPRコンサルティング」「記者発表会の実施・運営」「情報収集」「モニター・クリッピング」
- 今後ニーズが増加業務は「マーケティングコン サルティング」「オウンドメディア・ソーシャ ルメディアの企画・運営」「危機管理広報」

グループのフォーカス事業

選択と集中による今後の傾注事業は

デジタル関連事業

- Webサイトの企画・構築事業
- デジタル・インフルエンサー活用サービス
- SNSを活用した情報拡散サービス
- デジタルPRプラットフォームの運営

海外関連事業

- 日経企業向け中国国内マーケティング事業
- 日本国内向けインバウンド事業 (米系企業、欧州企業、中国旅行者等)
- PROIへの加盟

従来型中核事業

- 企業の広報活動業務の代行
- メディアリレーション/パブリシティ業務
- 記者発表会立案・実施等の情報開示支援
- 消費財等のマーケティング支援事業

広報派生事業

- 社内制作物の企画・制作事業
- カルチャースクールの運営
- イベント企画・実施
- CI・ブランディング等クリエイティブ事業

特化型コンサル事業

- コミュニケーション・コンサルティング
- メディア・トレーニング関連事業
- クライシス対応、危機管理支援
- パブリック・アフェアーズ

収益性の傾向

46期事業方針

特化形コンサル事業へのフォーカス

- メディアトレーニング、危機管理ビジネスのサービスラインの拡大
- 高収益事業への設備投資、アライアンス、マンパワー等のリソースの再配分

中国現地法人およびPROIとの連係強化

- 日本国内への投資活性化を見据えたインバウンドビジネスの刈り取り
- 中国市場における日本企業のマーケティング活動の支援およびクロスセルの強化

提案型事業の実現を可能とする人材の育成、強化

- プロアクティブなサービス提案を実現する人材教育の強化
- PR・コミュニケーションに留まらない広範な業務スキルの獲得

• グループの更なる経営体制の効率化と非営業部門の最適化

- 各グループにおける注力事業の見直し
- グループ経営を軸にした非営業部門の生産性向上およびリソースの再配置

平成28年8月期 連結業績の見通し

(単位:百万円)

	平成24年 8月期実績	平成25年 8月期実績	平成26年 8月期実績	平成27年 8月期実績	平成28年 8月期予想	前期比 増減率
売上高	4,254	4,810	5,455	5,433	5,598	3.0%
営業利益	447	555	653	743	763	2.7%
経常利益	447	591	657	747	763	2.1%
当期純利益	214	313	320	390	376	-3.6%

本資料お取扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社へ の投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の予想・予測などは、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあります。ご承知おきください。

お問い合わせ

株式会社プラップジャパン 広報・R室

TEL:03-4580-9125 E-mail:ir_info@ml.prap.co.jp